

見事な走りでタスキをつなぐ 第22回ふくしま駅伝で総合39位(村の部7位)に



上段…健闘した鮫川村チーム選手団／下段右…力走する4区・戸村侑司選手／下段中…タスキを受け取り走り出す11区・矢吹ゆかり選手／下段左…区間賞に輝いた圓井彰彦選手

第二十二回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は十一月二十一日、白河総合運動公園(白河市)をスタートし、県庁前(福島市)をゴールとする十六区間(九六・二キロ)のコースで行われました。大会には県内から五十一チームが参加。今年二十一回目の出場となった鮫川村チームは、各選手が懸命にタスキをつなぎ、総合三十九位、村の部七位(5時間47分14秒)と見事な走りを見せ、敢闘賞を受賞しました。

また、十区を走った圓井彰彦選手(西山字鬼越出身・広島マツダ)が、区間賞に輝きました。

圓井さんは、「体調がよくなかったが、自分の走りができました。村のために貢献できたことはとてもうれしいです」と喜びを話してくれました。